

今週の

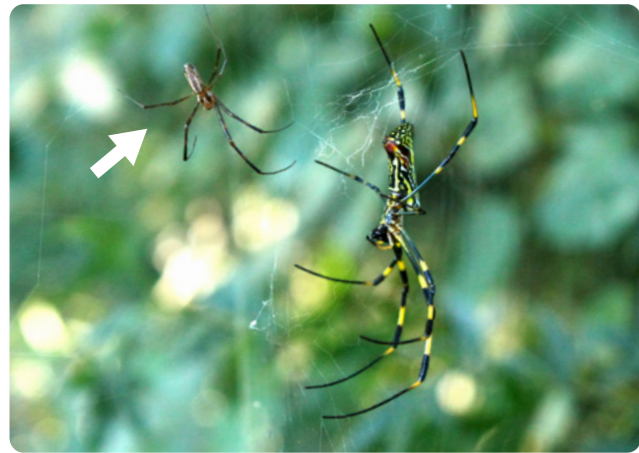
いきもの広場

① ナガサキアゲハの幼虫

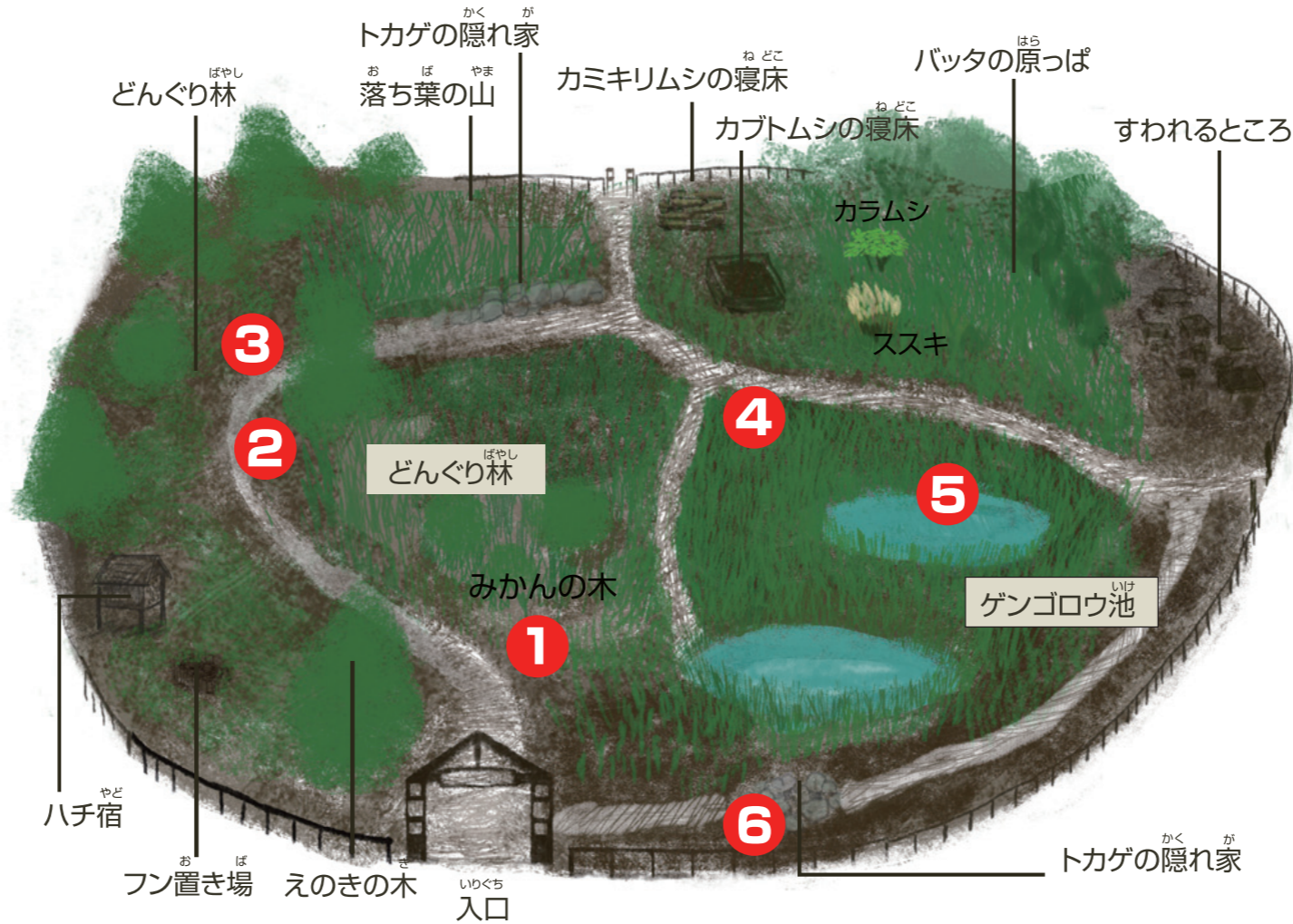


ミカンなどの柑橘類の葉を食べるアゲハのなかまの幼虫は、敵をおどろかすために出す臭角（円）の色で種類を見分けることができます。写真はオレンジ色の臭角のナガサキアゲハです。

② ジョロウグモ



大きな巣が目立つようになりました。春に生まれた個体で、まだまだ成長中です。巣に居候している小さなクモ（矢印）はオス、大きなほうがメスです。



⑥ バナナトラップで見つけたルリタテハ



汁を吸っている時には羽をたたんでいるため樹皮のような地味な見た目ですが、広げると水色の帯がある（円）きれいな模様の羽です。今年は例年よりも多く見かけます。

⑤ オオシオカラトンボのオス



青い体色のオスと黄色のメスがくっついて飛んでいる姿を見かけるようになりました。メスが池に卵を産んでいる間、オスはすぐ近くを飛び回りペアのメスを他のオスから守ります。

③ ウスバカゲロウ



長くて透明な羽がトンボに似ていますが、トンボにはない長い触角があり、ひらけた場所よりも林の中にいます。幼虫はアリジゴクとよばれる、すり鉢のような形をした罠を砂地につくります。



④ ヤマトシジミ

ニラの花のつぼみにやってきました。小さくて素早いので印象に残りにくいですが、1年を通してよく見かけるチョウであり、羽の模様もきれいです。



バナナトラップを設置しました

バナナに黒糖、お酒、イーストを混ぜて作った虫寄せのトラップを広場内に設置しています。その日どんないきものが来ているか、ぜひ確かめてみてください。